



「手を焼く社員」に振り回されないために、
タイプ別の対応法・育成術を学ぶ

11.13(木)
10:00~17:00



悩める人事担当者・上司のための 「悩ましい社員」への 対応の仕方とポイント

新規
セミナー

職場において、若手、ベテラン社員を問わず、明らかな問題行動というほどまでではないものの、「ここはちょっと直してほしい」「どう関わったらいいのだろう」等と頭を抱えてしまう「悩ましい社員」はいるものです。

例えば…

否定的な発言ばかりする人
自分の非を決して認めない人
ちょっと叱られただけで落ち込む人 等

その中でも、多くの人が気になるようなケースでは、関わる上司や同僚が悩ましい社員に振り回されることで本来の業務が手に着かなくなったり、職場の雰囲気が悪くなったりと、組織にとっても無視できない不利益をもたらすことになります。

本セミナーでは、こうした「悩ましい社員」に対し、育成を諦めたり、締め出したりという方法を選択するのではなく、悩ましい社員のタイプ別に現場マネジメントで解決を試みる方法を解説します。

講師 | 株式会社オフィスあん
代表取締役 松下 直子 氏

会場 | 九州生産性本部 セミナー室
(福岡市中央区渡辺通2-1-82電気ビル共創館6階)

参加費 | 賛助会員企業 30,800円
(税込/1名様) 未会員企業 42,900円

対象 | ・人事部門の管理者・担当者
・管理・監督者

申込要領

- ▶ 本セミナーは、WEBでの申込受付となります。お申込み後、参加証・請求書をメールにてお送りいたします。
- ▶ 同業の方のご参加、プログラムの転用は、ご遠慮ください。
- ▶ 参加費は開催前日までにお振込みください。その他詳細はHPをご覧ください。

九州生産性 悩ましい社員への対応 検索

※キャンセル料につきましては、ホームページでご確認ください。

お問合せ先

公益財団法人 九州生産性本部

(担当：松田 理沙) #251

〒810-0004 福岡市中央区渡辺通2-1-82 電気ビル共創館6階

TEL:092-771-6481 / FAX:092-771-6490

Ⅰ．働く空間で今、何が起こっているのか

- 1.生産性の追求か、多様性の授与か
- 2.悩ましい社員の周りへの計り知れない影響力
- 3.人は「誰でも成長する（＝変化する）」可能性があるのか

Ⅱ．今、現場が「手をやく」社員とはこのタイプ

- 1.仕事面で「悩ましい」社員の特徵／仕事に対する想像力の欠如
- 2.人間関係で「悩ましい」社員の特徵／人に対する想像力の欠如
①他責的な排除パターン ②自責的な逃避パターン
- 3.悩ましい社員と向き合う人と向き合えない人の違い

Ⅲ．「悩ましい」社員育成の大前提

- 1.人事・管理者としての選択肢／活用か、放置か、退場か
- 2.そもそも人をどのように把握すればいいのか／多層的な理解を
- 3.「悩ましい」社員への対応の原理原則

Ⅳ．「悩ましい」社員、タイプ別の育成アプローチ

- 1.仕事面で「悩ましい」社員の育成のポイント
- 2.人間関係で「悩ましい」他責的社員・自責的社員別の育成のポイント
- 3.どんなタイプでも対応できるマネジメントとは

Ⅴ．社員と組織の未来を諦めない人たれ

～みんな違う、「だからいい」のではなく、「だからどうする」のか～

- 1.メンタルヘルス、大人の発達障害等への対応
- 2.強い組織のつくり方
- 3.あなたの育成度チェック

講師紹介



株式会社オフィスあん 代表取締役
社会保険労務士、人事コンサルタント
MBA（経営学修士）

松下 直子 氏

神戸大学卒業後、江崎グリコ(株)に入社。新規開拓の営業職、報道担当の広報職、人事労務職を歴任。2004年に独立し、社会保険労務士、人事コンサルタントとして顧問先の指導にあたる。「人事屋」であることを生涯のライフワークと決意し、人事の学校（人事のまなび場【庵】）の主催や人事パーソンの交流の場づくり、人事情報の発信など、幅広く人事の人材育成に意欲的に取り組んでいる。

【主要著書等】

「採用面接で『採ってはいけない人』の見きわめ方」（同文館出版）
「部下育成にもっと自信がつく本」（同文館出版）
「悩める上司・人事担当者のための問題社員未満との付き合い方」（日本法令）
「超解OJTで面白いほど自分で考えて動く部下が育つ本」（あさ出版）
「OJT讓員工成為即戰力」（※あさ出版の「超解OJT」中国語繁体字〈台湾〉版）
「悩ましい部下のタイプ別育成術」（労働行政）
「部下の実力を高める実践OJT※DVD」（PHP研究所）ほか